

【10.1】

1 個のサイコロを続けて投げて, $\{a_n\}$ ($n = 1, 2, 3, \dots$) を以下のように定義する.

出た目の順に c_1, c_2, \dots とするとき, $1 \leq k \leq n-1$ を満たす整数 k に対して, $c_k \leq c_n$ ならば $a_n = c_n$.

それ以外の場合は, $a_n = 0$ とする. ただし, $a_1 = c_1$ とする.

(1) a_n の期待値を $E(n)$ とするとき, $\lim_{n \rightarrow \infty} E(n)$ の値を求めよ.

(2) a_1, a_2, \dots, a_n の内, 2 に等しいものの個数の期待値を $N(n)$ とするとき, $\lim_{n \rightarrow \infty} N(n)$ の値を求めよ.

【10.2】

n を正の整数とする。A, B の 2 人が次のルールでゲームを行う。

A は $0, 1, 2, \dots, n$ と書かれた $n+1$ 枚のカードを持っており, B は $1, 2, \dots, n$ と書かれた n 枚のカードを持っている。最初に, B が A のカードから 1 枚を取り, 番号が一致するカードがあれば, その 2 枚のカードをその場に捨てる。番号が一致しないカードは, そのまま持ち続ける。次に, B にカードがあれば, A が B のカードから 1 枚を取り同様の操作をする。こうして先にカードの無くなった方を勝ちとする。A が勝つ確率を p_n , B が勝つ確率を q_n とする。ただし, 相手のカードを取るとき, どのカードも等しい確率で取るものとする。

- (1) p_1, p_2, q_1, q_2 の値をそれぞれ求めよ。
- (2) $(n+2)p_n - n p_{n-2} = 1$ ($n = 3, 4, 5, \dots$) が成り立つことを示せ。
- (3) p_n, q_n をそれぞれ求めよ。

【10.3】

サイコロが1の目を上面にして置いてある。向かい合った1組の面の中心を通る直線の周りに 90° 回転する操作を繰り返すことにより、サイコロの置き方を変えていく。ただし、各回ごとに回転軸および回転する向きを選び方は、それぞれ同様に確からしいとする。第 n 回目の操作の後に1の目が上面にある確率を p_n 、側面の何れかにある確率を q_n 、底面にある確率を r_n とする。

- (1) p_1, q_1, r_1 をそれぞれ求めよ。
- (2) $p_{n+1}, q_{n+1}, r_{n+1}$ のそれぞれを p_n, q_n, r_n の式で表せ。
- (3) $\lim_{n \rightarrow \infty} p_n, \lim_{n \rightarrow \infty} q_n, \lim_{n \rightarrow \infty} r_n$ をそれぞれ求めよ。

【10.4】

3 個の赤球と n 個の白球を環状に並べるものとする.

このとき, 白球が連続して $k+1$ 個以上並ばない確率を求めよ. ただし, $\frac{n}{3} \leq k < \frac{n}{2}$ とする.